

日時：2014年7月29日(火) 10:30~17:00

場所：情報オアシス4 東京都千代田区神田多町2-4

I. 開会

II. 会長挨拶

日本石材産業協会の為になる運営に、サービスの力を出しあって社会に貢献していきたいと思ひます。

III. 議事

1. 議長選出：井口副会長 議事録作成人：事務局 中村早苗

2. 定足数確認

常任理事：出席35名/37名中 監事：出席2名(3名中) 顧問：1名 事務局：3名 合計：43名

3. 議事録署名人の指名：議長及び理事より2名 新田地区長 金子地区長

4. 資料及び議案の確認、新議題の採択 前回議事録の確認

【審議事項】

(1) 入退会者について(入会10名 / 退会2名) 大代専務 審議 P1

⇒全会一致にて承認

(2) 【東北地区】全体会議について(11/6~11/7) 佐藤副会長 当日資料 P3

佐藤副：講師については総会講師であった村尾氏が良かったので、支部会員にも伝えたい。費用は各支部からも捻出する。

⇒全会一致にて承認

(3) 【北関東地区】全体会議について(10/1) 小柴地区長 審議 P9

小柴：資料説明

飯島：初めての北関東地区会議。講演は「石材学」監修者である。

戸高：参加動員計画数が少ないのではないかと？

小柴：最低人数で計画している。なるべく多くの参加者が出るよう努力する。

⇒全会一致にて承認

(4) 【墓石部会】お墓の取扱い説明書について 佐野部会長 当日資料 P6

佐野：10/1印刷販売予定である。

渡辺：〈なで〉について加えたらどうか？

佐野：部会に持ち帰り、最終のものを発刊したいと思う。

森田：表現については細心の注意を払う。データではなく紙媒体とする。

大木：部品名称は関東、関西の違いだとは思いますが、拝石の部分、敷石の部分、香炉、線香立のニュアンスが違ふ。塔婆立は必要では？灯籠の名称は丸灯籠もあるので考慮できたらと思う。

佐野：補足説明をお客さまに伝えながら使うという形で良いのではないかと考えている。

森田：部品名称についてはPL法の絡みもあり、危険なものもあるという説明が大半。塔婆立は宗教上の絡みがあり割愛させて頂きたいと思う。

小柴：〈拝石〉の部分にカッコ書きで敷石を加えてもらえればと思う。

越智：許可を得られるのであれば、地区ごとに写真をアレンジできるのではないかと検討していただきたい。

上野：早く消費者に伝える方が良いのではないかと？発行した後、ゆくゆく改定する方向で良いのでは？最終の責任元を決めた方が良いと思う。

⇒全会一致にて承認

(5) 【お墓D】第11回お墓D検定試験について 中村委員長 P12(当日資料有)

中村：試験日は1/28 京都・岡山を受検会場に新設する。1級は受検資格7年を3年に変更。小論文は記述式とする。記述式の採点は担当の著者にキーワードを考えてもらう。委員会メンバーにて採点を考えている。

福川：合格ラインは示すのか？

中村：70点が合格ラインとする。

二上：回答のフォローをお願いしたい。

⇒全会一致にて承認

(6) 【お墓D】DM作成について 中村委員長 審議 P19

中村：例年通りの内容。受検者拡大、お墓ディレクター認知度向上のために行う。

## ⇒全会一致にて承認

(7) 【お墓D】 模擬問題集作成について 中村委員長 P21 (当日資料有)

中村：執筆者から問題についてアンケートを取って問題作成の取り組みをしたいと思う。

## ⇒全会一致にて承認

(8) 年次大会報告 戸高委員長 審議 P23

戸高：資料説明

## ⇒全会一致にて承認

(9) 第5回定時総会報告 大代専務 審議 P30

大代：資料説明

## ⇒全会一致にて承認

(10) 第6回定時総会について (場所・内容) 大代/川本 審議 P35

川本：次年度定時総会部分審議は、大阪での開催と開催日(6月第3週)・講演会である。ワークショップは行わない。

二上：大阪での開催によって地方の参加者が見込めると思う。

## ⇒全会一致にて承認

## 【協議事項】

(1) 【兵庫県支部】 石材カタログ作成・販売について 水野地区長 協議 P40

水野：収益の分配も含めて協議をお願いしたい。消費者向けのカタログを作成したい。

大代：支部単独での収益事業は行うことはできない。金銭のやり取りは本部を経由。会員サービスの一環であるため販売先は会員のみ。手数料して、支部キャッシュバックは可能である。

柴田：石種は他に現状あるのか?産地証明との絡みもある。外材の石種については統一を計らなくてはならない。慎重になるべき。採石部会・輸入卸商部会とも協議した方がよい。

太田：外国産は石種名の問題がある。できた段階で部会を通してもらいたい。

水野：現時点では石種の具体的な数は決まっていない。

柴田：小売りの立場からは良いと思う。規格を統一でファイリングできる形が良いのではないかと?各産地で統一した規格で作ってはどうか?

会長：支部事業を認めるのかどうかをもう少し協議してはどうか?

越智：段階的にまず制作という部分で期待感がある。支部の販売(収益)事業は認められないと思う。

水野：支部の発想が生まれにくくなってしまうような土壌を作ってしまうのは残念である。

長江：製作費をどこがもつか明確にする必要がる。消費者に渡った時点で石産協である。責任問題は?著作権の問題もある。支部がボランティアでつくるレベルではないと思う。アイデアは素晴らしいと思う。

大代：支出も本部事業費である。

戸高：支部に手数料を支払うのは問題があるのではないかと?委員会では支払手数料は発生していない。

柴田：日本石材産業協会の看板が入っている以上、本部を通す必要があるのではないかと?支部が独立性をもつところといったケースは他にも出てくる。ガイドラインを決めるべきではないかと?

戸部：支部活性化は良い。事業の内容について支部は法人格を持っているわけではなく、支部は日本石材産業協会に帰属する。収益、損害は法人に帰属する。

## ⇒ガイドラインを正副で協議 次回常任で再協議し、12月理事会にて審議

(2) 【次世代】 全国青年石材人研修・交流事業について 山口委員長 協議 当日資料

山口：岡崎 SF に出展にてクイズ選手権、勉強会、交流会を行う。スケジュールがタイトなことから、開催については審議をお願いしたい。

## ⇒開催について全会一致にて承認

(3) 理事交通費支給額変更について・正副交通費支給について 望月顧問 協議 P43

望月：再度意見を参考に金額を変更した。意見を伺いたい。

二上：時代に則した形で、2年ごとに見直しはどうか?

望月：2年間はこの形で行いたいと思う。

会長：次回常任理事会までに支部長の意見を地区長より確認してください。

⇒次回常任理事会にて審議

- |  |       |    |     |
|--|-------|----|-----|
| (4) 定款変更(案)について  | 白木副会長 | 協議 | P46 |
| 白木：事業内容について説明。本会がすべき事業か検討している。来年6月総会で審議としたい。                                   |       |    |     |
| 長江：新：4 技術の向上に関すると言文が必要ではないか？   |       |    |     |
| 白木：部会にて加工講習会を行っている。技術については技能士会しているので、石産協では必要ないのではないかと思う。センターの運営は構想にないので削除している。 |       |    |     |
| 柴田：新：9 出版物の刊行のみでなく、著作物という表現のほうがすべて網羅できるのではないか？                                 |       |    |     |
| 中村：お墓ディレクター削除され、品位の保持のみになってしまうことに不安がある。日本文化の発展という言葉を入れてはどうか？                   |       |    |     |
| ⇒今日の意見を踏まえ明日7/30の定款委員会で協議する。次回常任理事会で協議し12月理事会にて審議。                             |       |    |     |

【報告・依頼事項】

- |  |       |    |     |
|--|-------|----|-----|
| (1) 【兵庫県支部】「先祖の話」解説講演会(9/23)   | 水野地区長 | 報告 | P50 |
| (2) 【中国四国地区】全体会議について(10/28・29)   | 本宮地区長 | 報告 | P54 |
| 本宮：顧問の山川氏を講師に迎え重要文化財の修復。有意義な2日間としたい。是非参加いただきたい。                                  |       |    |     |
| (3) 【輸入卸商部会】日中石材交流会(10/21)   | 望月部会長 | 報告 | P59 |
| 望月：輸入卸商部会員・各部会長までを対象とする。   |       |    |     |
| (4) 【採石加工関連】合同部会 in 福島 決算報告  | 友常部会長 | 報告 | P61 |
| 友常：滞りなく終了することができ、大変有意義であったと思う。   |       |    |     |
| (5) 【採石加工関連】加工講習会について(10/17)   | 坂口部会長 | 報告 | P68 |
| 坂口：10/17→10/15に変更 長 秋雄氏による石材学の講習 45名定員   |       |    |     |
| 太田：非常事態の場合、参考になると思う。   |       |    |     |
| (6) 【墓石部会】墓石工事請負契約のモデル契約書  | 佐野部会長 | 報告 | P70 |
| 佐野：良いものが出来たと思う。是非活用して欲しい。  |       |    |     |
| (7) 【NIPPON 石博】実行委員会進捗状況   | 二上委員長 | 報告 | P78 |
| 二上：細々な問題があるが、委員会にて検討して進めている。委員会だけでは手が足りない部分あるので理事、会員の協力をお願いしたい。PRについても協力をお願いしたい。 |       |    |     |
| (8) 会員の支部所属の件および支部会費未納者への対応について  | 大代専務  | 報告 | P82 |
| 大代：支部会員は支部所属と定款にあることから支部会費未納者は退会扱いとなる。   |       |    |     |
| (9) 榊武蔵屋カタログ記載内容について   | 大代専務  | 報告 | P85 |
| (10) 全建石 建築アドバイザー試験について  | 大代専務  | 報告 | P87 |
| 大代：試験日 10/4  |       |    |     |
| (11) 全仏広告掲載について  | 井口直前  | 報告 | P88 |
| (12) 資源エネ庁採石法施工業務研修について  | 太田副会長 | 報告 | P90 |
| (13) 会長決裁について  | 大代専務  | 報告 | P92 |
| 大代：P93 チャート式資料を良く確認していただきたい。   |       |    |     |
| (14) 地区会議のスタンスについて(目的と参加対象者)   | 大代専務  | 報告 | P94 |
| 大代：地区内の参加以外はオブザーバー扱いとなる。年間スケジュールを確認してバッティングの無いようにお願いしたい。                         |       |    |     |
| 8/5~8/13 奈良燈花会をスケジュールに追加   |       |    |     |
| (15) 年間スケジュールについて  | 大代専務  | 報告 | 別添  |

その他質問事項等

- 阪下：市場創造委員会ではなかなか前に進めない状況。皆さんの協力、アドバイスをお願いしたい。
- 大代：研修委員会では講師リストの練り直しをしたいと思う。研修リストも合わせて作りたいと思う。

IV. 監事講評

監事 中江

中江：立場が変わり、考え方も見方もずいぶん変わったと思う。皆さん本当に真剣な審議をしていると感じました。

伯井：スムーズな進行だった。地区の活発な動き、お墓ディレクター委員会の新しい取り組み、自主的な支部活動の話聞き大変充実した活動をしていると思う。

V. 閉会

2014年7月29日

議事録署名人： 新田昭之介 ⑩

議事録署名人： 金子宗弘 ⑩

議 長： 副会長 井口 功 ⑩

議事録作成人： 事務局 中村 早苗